

同志社大学

2013年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2014年 3月20日提出

所属	職名	氏名
経済学部	教授	醍醐元正
研究題目	マルチスケールに対応した植物機能タイプ別全球土地被覆分類アルゴリズム	
研究成果の概要	<p>GCOM-C 衛星データを利用した植物機能タイプ別土地被覆分類アルゴリズムは現在開発中である。</p> <p>Linux 上の衛星データ解析プログラムは使いやすくなって、共同研究者の間で利用されている。今年度の終わり頃からマルチOSに対応したツールキットを利用した再構築を開始した。</p> <p>東吉野・八ヶ岳・飛騨高山・山城において森林樹木の生長量・葉面温度等の森林の基礎的なデータを測定し、現在も測定は継続中である。</p> <p>新納望、村松加奈子、田殿武雄、古海忍、曾山典子、醍醐元正 奈良県森林におけるALOS/PRISMデータを用いた平均樹高推定の可能性：吉野郡スギ・ヒノキ林による検証に基づいて 日本リモートセンシング学会誌、Vol.33 No.4(2013)pp308-318 Yukiko Mineshita, Kanako Muramatu, Motomasa Daigo, Noriko Soyama, Estimation of global primary production capacity , 2013, 査読なし, Student Award 受賞</p>	